区分	臨床・専門分野	授業科目名	一般検査学実習	単位数	1
対象学年	1年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	講義 ・(実習)
担当教員名	坂口　みどり	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検査センター勤務後、学校職員

授業の目的・目標	成績評価の方法
基本的な実習技術の習得と検体の取り扱い方	期末試験
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
基本的な手技について学ぶ。技術を身に付けることを第1目標とし、楽しみながら取組むように促す。受身にならないようディスカッションも取り入れ、興味を持てる授業展開としたい。	医歯薬出版　最新　臨床検査学講座「一般検査学」

授業計画	講師
第 1回　髄液検査（白血球分離）［髄液細胞数算定実習用］	坂口　みどり
第 2回　髄液細胞数算定、髄液［グロブリン反応（ノンネ、パンディ）、タンパク定量（マイクロTPテスト）］	坂口　みどり
第 3回　髄液細胞数算定、髄液［トリプトファン、糖定量］	坂口　みどり
第 4回　便潜血反応［人工便による酸化法、免疫法］	坂口　みどり
第 5回　胃液酸度測定、中和滴定の仕方	坂口　みどり
第 6回　尿沈渣（基本的な操作について）	坂口　みどり
第 7回　尿沈渣（自己尿）	坂口　みどり
第 8回　尿沈渣（異常検体）	坂口　みどり
第 8回　尿蛋白定性検査法［試験紙法の原理について実験］	坂口　みどり